



かがやけ！春日っ子

春日小学校・校長室だより

文責 校長 丸山 晴幹



平成30年度のスタートです！

子どもたちは心を弾ませ、学校に登校してきました。

誰と同じクラスかな？担任の先生は誰かな？・・・子どもたちにとって、よいスタートがされることを願っています。

私は始業式で、まず、今年一年間、春日っ子が頑張るめあてを確認しました。そのことを確認することは、本校の教育目標を具現化するものになると考えています。

本校が目指す子どもの姿は、「か」「す」「が」の頭文字から始まる3つの姿です。「考える子ども」「素直で優しい子ども」「頑張りぬく子ども」です。

この姿を目指して、それぞれに2つずつのめあてを提示し、確認します。

- ◆「考える子ども」には「発表」と「家庭学習（宿題）」
- ◆「素直で優しい子ども」には「立ち止まり挨拶」と「もくもく掃除」
- ◆「頑張りぬく子ども」には、「外で遊ぶ」と「早寝・早起き」

このことにより、本校が目指す子どもの姿、「地域を愛し、たくましく生き抜く子どもの育成」につながると考えています。



いつものおまけは、「輝く」ということを話しました。

星の光は、何万、何億年と旅して、地球に到達しています。肉眼で見える星の数は、約5,000個とされています。実際には、数億、数兆とされています。

「輝」という字は、「光」と「軍」からなります。「軍」という字は、人が集まるという意味があります。つまり、輝くとは、光が集まって、何倍も輝きます。それでは、自分が輝くためには、どうすればいいのでしょうか。「本気で取り組む」ということです。本気を出して何事にも取り組んでください。きっと周りのみんなが応援してくれます。そのためには、自分のめあてを決めてください。そして、めあてに向かって本気で取り組んでください。みんなで、楽しい学校にしましょう。